

# 保土ヶ谷区新桜ヶ丘地区社会福祉協議会 新桜ヶ丘社協だより

第25号

発行日 令和3年3月

住宅自治会会長



笠井 彰子

自治会会長として、初めて社協活動に参加させていただきました。分からないことも多く、周りの方々から教えていただきながらの一年でした。今年度は新型コロナウイルス感染症により活動自体を中止・自粛しなければならず、多くの活動に参加することが出来ませんでした。私たちを取り巻く環境の大きな変化によって福祉のニーズも多様化していく中、地域一体となり世代や状況を問わずふれあいを大切にしながら継続・維持していくことはとても大変な活動だという事を改めて感じ、地域のために支えて下さっている福祉に携わる方々・地域ボランティアの方々には本当に敬服いたします。

これからも地域の関わり合いを持ち少しでもお役に立てる事ができればと思います。一年間ありがとうございました。

ハイツ自治会会長



山東 滋

先日第三公園のそばの歩道を歩いていたら すれ違った小学生から「こんにちは！」と声をかけられました。この地区の子供たちは「健全にそだっているな！」と実感しました。

この地区の社会福祉協議会は、藤塚小学校の子育てサロン「おもちゃばこ」「朝ボラ」「花ボラ」から高齢者向けの「よつ葉会」「あんしん訪問」「配食サービス」など全世代をカバーする活動を幅広く展開しています。全世代の方々が安心し・安全に暮らせるよう地味な下支えをしております。毎月の会合では各部会の活動が報告されますが、今年度は新型コロナウイルスの影響で中止せざるをえなかった活動が多く残念でした。活動再開できる日が早く来ることを祈念します。

ヴィルヌーブ自治会会長



有海 篤司

日頃、当自治会の活動に多大なるご支援をいただきありがとうございます。

当自治会にはヴィルヌーブ保土ヶ谷Ⅱ、ヴィルヌーブ保土ヶ谷Ⅳの住民約八十世帯が加入しています。ヴィルヌーブ保土ヶ谷Ⅱができてから昨年の9月で二十五年が経ちました。この期間、私自身も自治会の役員として微力ながら地区の活動に関与させていただきました。住民同士の関係が希薄になっている地区も増えてきている中、新桜ヶ丘の良さ、住みやすさは人と人とのつながりにより生まれていると思います。地区社会福祉協議会はその下支えとなる様々な活動を進められており、新しい生活環境下においても益々その重要な役割を果たされることを期待いたします。

## 新桜ヶ丘地区の健康チェック

コロナ禍での自粛生活で、高齢者から『外出控えて話す機会がない。運動不足で足腰が不安。』などの声が聞こえてきました。そこで当地区社協ではこの時期に健康状態の確認と外の空気に触れてもらおうと、今井ケアプラザの協力を得て『健康チェックの講座』を開催。内容は体組成計、握力、骨密度、血液の流れ、立ち上がり運動チェックと訪問薬樹薬局の管理栄養士による相談。

- 1) 密にならないよう30分単位で時間を区切り一回10名を受付から出口まで一方通行に進んでもらう
- 2) 募集は希望時間帯ごとの抽選形式で行い当選者への連絡時に体調・検温・マスク等の注意喚起
- 3) 相談コーナーは着席にせず立席、短時間にて
- 4) 受付は外で、アンケートは簡単に聞き取り形式など工夫して実施

アンケートより 計測の種類が多くて良かった。コロナ禍で外出できないので参加できてよかった。  
健康に不安があり目安になった。家では計測できない数値がわかりこれからの励みになった。  
医者嫌いなのでチェックの機会ができ良かった。久々に皆さんの顔が見られてよかった。

社協会長始め役員・民生委員・協力員で通常より中身の濃い打合せを行いスタッフ自身がいろいろな角度から感染対策を考える機会になりました。



奥の個人情報記入から手前に向かって血压・体組成計・・・

椅子からの立ち上がり、片足立ちでもできるかしら



## ふじっ子ホットプラス

(藤小学習支援)

コロナ禍で児童とふれあう機会が大変少ない一年でしたが地域の方々から次の支援をしていただきました。

- 2年生 野菜作り講師
- 3年生 草木染めの講師
- 4年生 地域ボランティアへのインタビューを教室と新桜ヶ丘集会所とでZoomで実施  
バルーンアートの見本作品提供
- 5年生 お米作り(田植え 稲刈り 脱穀 藁のリース作り)
- 6年生 グラスハーブのためのワイン  
グラス寄付の協力
- 個別級 太鼓指導



個別級 太鼓の指導



**配食サービス事務局 代表 中村 千鶴子**

コロナ禍で活動中止の連絡に「残念です」の音が聞かれたとの事です。事務局はボランティア手配・集計・管理を担当。

**配食配達ボランティア 代表 花塚 勝子**

コロナ禍で中止もありましたが、活動できるようになり、松花堂弁当箱から使い捨て弁当箱に変え、安否確認しながら短時間に安全にお渡ししました。コロナが早く収束し、笑顔で安心して受け渡してできる日を心待ちにしています。

配食サービスグループ

**キッチン友の会 代表 平野 千鶴子**

宣言期間中は感染リスク対策をして活動開始に備え体力維持。緊急事態宣言解除後は弁当箱を使い捨てに替え負担軽減。調理場の地域ケアプラザの作業人数制限を守り、マスク・体温・手洗いを厳守・おしゃべり無し。30分に一回換気を行う等3密対策厳守で活動しました。



2020年11月のお弁当



**保健活動推進員 代表 東島 恭子**

新桜ヶ丘健康体操教室

藤塚小学校を利用できる間は、人数を半分以下にして活動。会場では使用前後に備品・手指などをアルコールで除菌。

**読み聞かせ**

**代表 高島 晴美**

コロナ禍での図書ボランティアは再開のため感染リスクの少ないテレビ放送を提案、7月9月の試行を経て、フロアで分けて放映。



**子育てサロン「おもちゃばこ」代表 齋藤 由希子**

コロナ禍の影響で9月から再開。感染予防他再開方法を学校と確認、おもちゃの消毒を徹底し衛生用品の購入。利用者・ボランティアへコロナ禍での開催方法を掲示。再会のポスター掲示。再開後に参加した親子から『近場の安心して遊べる場所が再開して良かった』と喜ばれる。10月には区と合同でミニ育児講座開催。1月末に入学説明会の保育実施。



**よつ葉会**

**代表 神戸 恭子**

密を避けるために自治会毎に自治会館・集会所を利用し、地区担当者が企画運営。緊急事態宣言の間は分散開催も中止し運営の話し合いを実施。



**藤塚小学校花ボラ 代表 高田 しおり**

定例の6月・12月花の植え替えは、古い花苗の片付け・プランターの土作り・花の植え込みの作業を何回かに分けて、会員だけで時間を短くし活動。休校の間は門の外の花壇だけの手入れを実施しました。



**まどか「みんなの食堂」 代表 那和 幸子**

みんなの食堂を含むまどかの活動はコロナ禍でほとんど中止。お惣菜は利用者の安否確認をしながら11時～13時まで販売。体操はスタッフのみで健康維持のためだけに実施。何時でも再開できるよう消毒は毎日実施し再開を待っています。

**青少年指導員 百人一首くらぶ 辻 茂樹**

コロナ禍で活動は10・11・12月の月2回新桜ヶ丘集会所にて、対面を避けるため個人用の札を作り1回に20首ずつ歌の意味を味わいながら覚えたり、札を取る練習をしました。

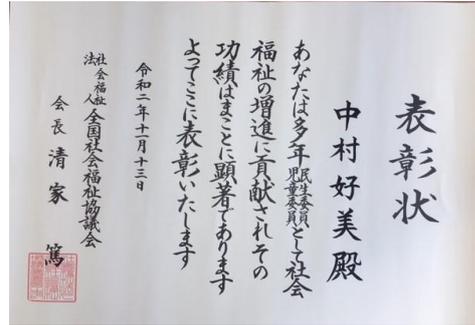


## 受賞おめでとうございます

5月 第31回「緑の愛護」のつどいにて国土交通大臣表彰受賞 市沢・仏向の谷戸に親しむ会の皆様



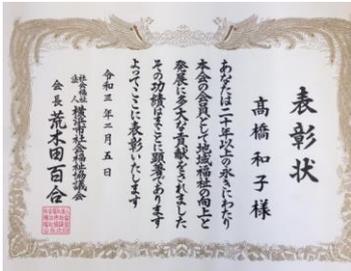
全国社会福祉協議会  
民生委員多年勤続表彰：中村好美さん



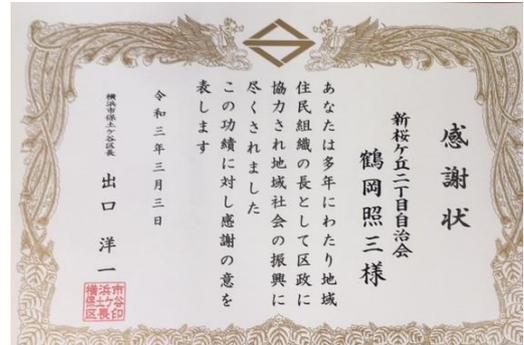
高橋和子さん

市社会福祉協議会

市長民生員勤続表彰



区長表彰 2丁目会長 鶴岡照三さん



新桜ヶ丘地区ほっとなまちづくり（福祉保健計画）アンケートを実施しました。

令和2年12月新しい生活様式を踏まえた福祉活動を計画するにあたり住民の皆様へ、アンケートを実施させて頂きました。協力ありがとうございました。回答率は52.18%と区民アンケートと比較しても高いものでした。

概要結果についての意見交換を3月17日に横浜国大の藤岡先生（写真奥中央の方）を交えて行ないました。

項目別等詳細の分析を行ない今後の福祉計画の参考にさせていただきます。（詳細結果はまとまり次第お知らせします）

配布数 2244 枚 回答 1171 人 52.18%



### 2020年度赤い羽根共同募金



コロナ禍で十分な活動参加はできませんでしたが、ご協力いただいた方々ありがとうございました。

緑の封筒で各自治会にお願いしている社会福祉協議会の賛助会費は各地区の社協の活動費としても使われています。今後も賛助会費のご協力をお願いいたします。

発行 新桜ヶ丘地区社会福祉協議会  
所在地 今井の丘公園 新桜ヶ丘集会所  
発行責任 会長 吉田 文信  
協力 保土ヶ谷区社会福祉協議会  
印刷会社 (有) ワコー

編集委員 岸景子、久内博子、齋藤由希子、高木丸美、竹安美智子  
辻茂樹、東島恭子、中村好美、花塚勝子、山森美千代（50音順）